



まちのできごと

6/3 共栄小学校運動会 地域みんなで運動会

晴天の中、共栄小学校で運動会が開催されました。紅白に分かれて行われたのは徒競走や玉入れ、障害物競走など様々な競技。児童はもちろん、地域に住む学生や大人も一緒に走ったり踊ったりと運動会を楽しみました。

グラウンドで汗を流した後は、みんなで中庭に集まって焼き床を囲み、和やかな雰囲気の中でお互いの健闘をたたえ合いました。



↑大人も子どもも一緒に盛り上げます

↓大人と一緒に植樹を行う児童



6/5 お魚を殖やすための植樹運動 森と海をつないで

第23回お魚を殖やすための植樹運動が行われました。当日は、豊丘小学校の児童を含め約120人が集まりました。この取り組みは平成8年から行われており、北の魚つきの森に認定された、幌内川流域の森林に植樹を行なう運動で、これまでの植樹累計本数は2万9千本に達しました。参加者は、慣れない作業に苦戦しながらも1本1本丁寧に植えていました。

6/13~14 インターンシップ 仕事を実際に体験

雄武高校2年生が自分の興味がある事業所で仕事を体験する、インターンシップ（職業体験学習）が行われました。生徒23人は12カ所の実習先で様々な職業の体験をしました。実習内容については6月29日に保護者、事業主の前で報告会が行われ、生徒は「卒業後の進路を考える参考になりました」と話していました。



↑児童センターで子どもとふれあう生徒

↓本の貸し出しの体験をする児童



6/12~14 へき地小学校低学年社会見学 町の中を調べてみよう

沢木、共栄、豊丘小学校合同で社会見学が行われました。低・中学年は図書館や雄夢、雄武漁協、出塚食品など町内を、高学年は紋別市で空港などの見学を行いました。各見学場所では施設の説明を聞いたり、作業の体験などが行われ、児童たちは初めてのことに緊張しながらも職員からの説明を聞きながら真剣に取り組んでいました。

↓華麗な演舞で会場を盛り上げる舞灯雄武



6/23~24 第40回おうむ産業観光まつり 節目で新企画も

今回で40回目となる「おうむ産業観光まつり」が、ふるさと100メモリアル広場で開催され、町内外から多くの来場者がありました。今回は開会式でのコンプを使ったテーブルカット、餅撒きならぬ「かまぼこ撒き」、焼き床セットの貸し出しなど新企画が目白押し。

また、よさこいソーラン祭りで大賞に輝いた夢想連えさほか3チームの演舞やウルトラマンジードショーなど盛りだくさんなステージに、会場は大いに盛り上がりました。

5/27 かけっこ教室 走るって楽しい!

雄武小学校グラウンドでかけっこ教室が開催されました。鬼ごっこ、足相撲にスキップと走りに関係なさそうな練習に、参加した34人の児童は不思議そうに首をかしげます。しかし、たくさんのメニューをこなすうちに走る姿勢がどんどん良くなり、気がつくとき走るスピードがどんどん上がってびっくり。先生に「速くなったね!」と褒められ、児童たちは嬉しそうな表情を見せていました。



↑「いい姿勢だ!」先生も大絶賛の走りを見せる児童たち

↓贈られたマリーゴールドを植える児童と人権擁護委員



6/12 人権の花贈呈式 思いやりの心を育てて

雄武小学校で人権の花贈呈式が行われました。全国人権擁護委員協議会が行っている人権の花活動の一環で、思いやりの気持ちを育み、命の大切さを学ぶことが目的です。贈呈式では人権擁護委員雄武会からマリーゴールドなどの花の苗が児童へ手渡されました。その後、6年生が中庭でプランターに花の苗を植えました。児童は丁寧に苗を植えながら「育てるのが楽しみです」と笑顔を見せていました。